

## 【樹木・草花の部屋】

### ゼラニウム（フウロソウ科ペラルゴニウム属 Pelargonium）

**和名**；ゼラニウム **別名**；テンジクアオイ **英名**；geranium  
フウロソウ目 常緑多年草

**原産地**；南アフリカ

**花言葉**；真の友・育ちのよさ・愛情・友情

**花の色**；赤・桃・白・藤色・紫・橙・サーモンピンク



← **写真-1** ゼラニウム

撮影日：2004年5月1日

撮影場所：奈良県大和郡山市

M邸にて

撮影者：Mさん

我が家では毎年、屋外で冬を越します。念のため、霜よけはしていますが、落葉樹の下でも、春になると元気に新芽を芽吹かせてくれます。放任すると、どんどん高くなり、下の方がみすぼらしくなります。年に何回か切戻して、出来る限り、草丈を低く保つようにしています。ヒョロヒョロとした感じではなく、どっしりとした景観が楽しめます。



← **写真-2** ゼラニウム

撮影日：2004年5月1日

撮影場所：奈良県大和郡山市

M邸にて

撮影者：Mさん

**写真-3** ゼラニウム →

撮影日：2004年6月3日

撮影場所：奈良県大和郡山市

M邸にて

撮影者：Mさん



## 【樹木・草花の部屋】

写真-4 ゼラニウム ⇒

撮影日：2004年5月1日

撮影場所：奈良県大和郡山市  
M邸にて

撮影者：Mさん



←写真-5 ゼラニウム

撮影日：2004年5月7日

撮影場所：奈良県大和郡山市  
M邸にて

撮影者：Mさん

(1) ~ (5) とともに一般的なゼラニウムですが品種名不詳。なにせ、似かよった花が多いもので、特定するには素人には・・・。

<ちょっと一言>

ゼラニウムの分類は結構、複雑？なようです。

ゼラニウムは園芸上の名称でペラルゴニウム属に属し、仲間には蔓性のアイビーゼラニウム、夏咲のペラルゴニウム、香りのよいニオイゼラニウムがあるそうです。テンジクアオイ類は本来、ペラルゴニウム属に含まれているようですが、古くからゼラニウムの名前で親しまれてきたため、そのまま残っているようです。

園芸店などでは、ペラルゴニウムとゼラニウムを意識的に区別する場合は、ペラルゴニウム属のうち一季咲きのものをペラルゴニウム、四季咲きのものをゼラニウムとしているようです。

園芸では、「ゼラニウム」、「ペラルゴニウム」、「アイヴィ・ゼラニウム」、「センテッド・ゼラニウム」の四つの系統に頒けているそうです。